

蔵王坊平国設野営場開場式に参加しました

令和6年5月30日(木)に山形県上山市の永野地区にある蔵王坊平にて開催された、国設野営場(キャンプ場)開場式に参加しました。

蔵王森林レクリエーション地区は、過去よりスキー利用の開発が行われて来ましたが、近年は冷涼な気象等を活用したサマーリゾート地としての整備等が進められています。

同地区内の「レクリエーションの森」のひとつである「蔵王坊平野外スポーツ地域」は、山岳道路の蔵王エコラインに沿い、標高1,000～1,500mに位置しカラマツ・広葉樹・高地ではオオシラビソ(別名アオモリトドマツ)の森林に囲まれています。夏季の冷涼な気候・冬季の豊かで良質な積雪を活用した、ハイキング・スキー等自然環境を満喫できる屋外スポーツが楽しめます。

地区内には宿泊施設、駐車場等の公共施設が整備されており、しかも天然林の中にある開放的なゲレンデという魅力を生かした、利用者のニーズ等必要に応じた整備を充実させることとしています。

この中にある野営場(キャンプ場)は、上山市が運営しておりまして、安全快適な利用が出来るよう整備されております。

開場式当日は穏やかな天候の下、上山市の山本市長をはじめ関係者が一堂に会し、安全祈願を行った後の上山市長のあいさつの中で、昨年度の利用者数が約8000人との報告がありました。続いてテープカットを行い、野営場が開場しました。

森林管理署としましても、国民の保健・教育的利用等に適した森林の機能を維持し、増進を図るよう整備・保全してまいりますので、スポーツにハイキングにキャンプ、等のアウトドア活動に、大いに利用下さるようお勧めいたします。

